

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月27日

計画の名称	安全・安心な通学空間をつくるみちづくり（防災・安全）第2期													
計画の期間	令和04年度 ～ 令和08年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	新居浜市													
計画の目標	安全で安心な通学空間をつくるみちづくりを実施するため、通学路安全プログラムに基づく点検において対策必要箇所としてあげられた危険箇所の対策を実施するとともに、危険な通学路を短期間で計画的に整備することにより、地域住民と児童・生徒の安全性と利便性の向上を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		2,499	A	2,499	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和4年度当初		令和8年度末
1	通学路緊急合同点検において対策必要箇所としてあげられた箇所を解消することで、児童・生徒にとって安全で安心な通学空間を確保する。 通学路緊急合同点検において、対策必要箇所（道路管理者対策分）としてあげられた箇所の整備率 対策が完了した箇所／対策必要箇所の総箇所数×100	50%	%	100%
2	バイパス整備・現道拡幅により、歩道整備を行い歩車分離を図り、通学路における生徒・児童の安全性を確保する。 通学路（整備箇所）における歩道整備率 整備済延長（m）／計画整備延長（m）×100	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	道路	一般	新居浜市	直接	新居浜市	市町村 道	改築	松の木東雲線	現道拡幅 L=0.4 k m	新居浜市	■	■				273		－	
	A01-002	道路	一般	新居浜市	直接	新居浜市	市町村 道	改築	上部東西線（地方道）	バイパス L=0.8km	新居浜市	■	■	■	■	■	816		－	
	A01-003	街路	一般	新居浜市	直接	新居浜市	S街路	改築	（都）上部東西線	バイパス L=1.2 k m	新居浜市	■	■	■			1,410		－	
												小計						2,499		
											合計						2,499			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R4	R5	R6	R7	R8
配分額 (a)	189	152	81	59	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	189	152	81	59	
前年度からの繰越額 (d)	0	81	59	42	
支払済額 (e)	108	174	98	71	
翌年度繰越額 (f)	81	59	42	30	
うち未契約繰越額 (g)	16	28	18	21	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越＋不用率(i= (g+h)/(c+d)) %	8.46	12.01	12.85	20.79	
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由		用地買収協議に不測の日数を要したため	用地買収協議に不測の日数を要したため	用地買収協議に不測の日数を要したため	

事前評価チェックシート

計画の名称： 安全・安心な通学空間をつくるみちづくり（防災・安全）第2期

[illegible]

(参考図面)

